

修学旅行提案書詳細について

県立西新発田高等学校
校長 保坂 哲

- 1 修学旅行 令和4年11月9（水）～11（金）の3日間 （2泊3日）
 - 2 行 先 関東方面（東京・横浜・鎌倉）
 - 3 予定人数 50名（生徒46名、引率教諭4名）
 - 4 予 算 生徒一人当たりの上限 90,000円
※下記の金額も含むものとする。但し、旅行実施時までに消費税増税の際、又参加人数が減少した場合（30～40人程度）でも予算内であること。
 - ・消費税及び地方消費税
 - ・各種保険料
 - 5 旅行企画について
 - (1) 次の目的が達成できる旅行企画とすること。
 - ①首都圏の文化・産業・生活などに触れることで、本県の地域性や環境の違いを認識し、郷土のすばらしさや独自性を実感できる。
 - ②様々な職場見学通じて、将来の職業（進路先）についての見識を深めることができる。
 - ③社会人になるためのマナー（テーブルマナー等）を体験できる。
 - (2) 移動交通手段について
 - ・往復ともに上越新幹線を利用する。
 - (3) 体験学習について
 - ・様々な職業（職場）を見学できる。（空港、国会、造幣局、証券取引所、自動車工場、食品工場、物流企業、大田区町工場等）
 - ・横浜又は鎌倉のコース別学習を取り入れる。
 - ・テーブルマナー講習を取り入れる。
 - (4) 旅行行程および宿泊について
 - ・宿泊は横浜で1泊、東京都内で1泊を希望する。
（東京での夜には、ディズニー関連の講話を希望する。）
 - ・横浜での夕食は、中華街を希望する。
 - ・3日目東京ディズニーリゾートのみとする。
（新型コロナウイルスの影響で難しいようでしたら、代替案をお願いします。）
例→他の体験施設や東京の名所巡り等
 - (5) 添乗員について
 - ・複数の添乗員が、全日程同行する。
 - (6) 荷物の配送について
 - ・往復ともに、あらかじめ荷物の配送を行う。
- ※その他
- ・上記仕様以外に、業者独自の付加価値・サービスを提案すること。
 - ・事前学習会（令和4年10月中旬予定）の企画内容も提案すること。